

保護者の皆様へ

保育所での映像の活用について

あゆのこ保育園

今の日本ではテレビ等の視聴覚ツールはすでにどこのお宅でもお使いになっていると思います。いくつかのお部屋に置かれておられる場合もあるでしょう。私達大人もその視聴覚ツールを使って様々な情報、音楽、娯楽などを生活の中に取り入れて楽しんでおります。

でも保育所で“テレビ画面”を見せている状態に対しては様々なご意見があります。あゆのこ保育園でも子どもたちの視聴覚教育について園の考え方をお示しし、ご意見もいただきながら進めてまいりたいと思っています。

本園の特色ある活動に「視聴覚教材を利用してわかりやすく、楽しい生活」を設定しておりますことはすでにご案内のとおりです。

テレビ等に対しては以前には「なんとなく いけないのではないか」「保育所でテレビに子守りをさせるとは・・・」など反対のご意見もありました。VTRの普及前の保育園では、ただ“適当にチャンネルを回してテレビを見せている”場合もあったかもしれません。しかし、現在は優れたDVD等もでき、あらかじめその内容を確認して子どもに提供することが簡単になりました。

保育士は子どもに伝えたいこと、設定保育したいことを一生懸命準備して保育しておりますが、内容によっては視聴覚教材の方が子ども達によりわかりやすく、伝わりやすいものもあります。たとえば動物の話は実際に動物と触れることでよく理解できますが、犬や猫は見られるとしても、ゾウやキリンなどその他の動物は動物園以外ではなかなか見ることができません。また、子ども同士のトラブル場面などを扱った教材もあります。そのような作品は、同年齢の子ども達の生活や遊びの中の人間関係を客観的に見て、改めてどうすれば良いかを考えたり話し合ったりする大変良い教材です。設定保育の時にもそのような視聴覚教材を少し取り入れることによって、よりわかりやすく楽しく納得できることが多いのです。

また、長時間保育や延長保育、土曜保育などは“家庭でリラックスしながら「日本昔話」のようなアニメを見ている家庭”の子どもと同じように過ごさせたいと思います。お迎えの時間にはさまざまな遊びを設定しています。その中で視聴覚教材も用意します。途中で中断して帰ることになる場面もありますが、それはどの遊びでも同じです。当然、ここで使用する視聴覚教材は、いずれもあらかじめ保育園で確認済みのものに限りです。

大きな動物の映像に「すごい」と感心したり、科学の不思議を実感したり、楽しいうたあそびに「おもしろい！」と歓声を上げる姿を見ていると、楽しませ、喜ばせ、そして理解

させることのできる映像のすばらしさを感じます。どうぞ、ご理解ください。そしてお子さんから保育園で見た映像の話聞いてあげてください。楽しい会話につながることを願っています。

でも、どうしても何かご心配や、ご意見のある方はご遠慮なくおっしゃってください。一緒に考えましょう。また、ご自宅に子ども達によい映像などがあれば、どうぞお貸しください。できれば幸いです。